平成３０年度
日吉台学区自治連合会通常総会

日時：平成３０年　４月１５日（日曜日）午前 10 時より
場所：日吉台市民センター　大会議室

議題

議案第１号	**平成２９年度日吉台学区自治連合会活動報告**	**P.　2**
議案第２号	**平成 29 年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告**	**P.　6**
議案第３号	**平成 30 年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案**	**P. 13**
議案第４号	**平成 30 年度日吉台学区自治連合会活動方針案**	**P. 14**
議案第５号	**平成 30 年度日吉台学区自治連合会予算案**	**P. 17**
議案第６号	**日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案**	**P. 19**
議案第７号	**日吉台学区自治連合会会則一部改正案**	**P. 22**

※議案２号終了後、地域功労者の表彰を行います。(P. 5)

日吉台学区自治連合会会員の皆様

日吉台学区自治連合会会長
野々口義信

平成３０年度日吉台学区自治連合会通常総会開催のお知らせ

平素より自治連合会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年度も上記の要領にて「平成３０年度日吉台学区自治連合会通常総会」を開催いたします。 会員の皆様におかれましては、別にお渡しする「平成 30 年度日吉台学区自治連合会通常総会　出欠回答書」に必要事項をご記入の上、期日までに組長さんまで、ご提出いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

（議案第１号）

平成 29 年度 日吉台学区自治連合会活動報告

はじめに

「子どもたちの歓声があふれ　和やかに　健やかに　住み続けたいまち　日吉台」をまちづくりの目標に活動をしてまいりました。しかし日吉台学区を取り巻く環境は、昨年度当初にも指摘していましたが、さらに厳しさを増しています。市は、市民センター機能のあり方を検討、支所の統合案や公民館自主運営モデル事業など住民生活に直接影響を及ぼす施策を矢継ぎ早に提案してきました。また、日吉台幼稚園に代わる認定こども園設置問題、日吉台小の統廃合につながる規模適正化案、空家対策など諸問題が山積しています。学区自治連は、これら住民を取り巻く諸課題、問題について情報公開、住民協議をはかりながら問題解決に向け歩みを続けてまいりました。この情報公開、住民協議の原則は今後も堅持、活動を推進してまいります。

市民センター機能の見直し案

市は 3 月開いた市自治連定例会で、「市民センター機能の在り方検討」の素案で市内支所の統合案、公民館運営の地元移管方針を発表、11 月には、32 年度中に日吉台支所を坂本支所に統合する具体案を公表しました。学区自治連では、支所統合案、公民館地元移管は住民生活に与える影響は大きいと反対の意思を表明。市自治連も「36 学区の支所は全て残せ」と市に反対申し入れを行いました。

日吉台幼稚園転換にともなう認定こども園設置問題

10 月に市は認定こども園設置法人を募る公募を行いましたが、応募する法人が現れず不調に終わりました。市は改めて公募条件を見直し 31 年度で改めて公募を予定しています。このため認定こども園設置は、当初計画の 31 年春の予定が 33 年春の 2 年遅れとなりました。認定こども園設置は遅れることになった一方で、現在の日吉台幼稚園は 30 年 4 月から坂本幼稚園と合同保育となり、園児は市の通園バスで坂本幼稚園に通園、日吉台幼稚園は事実上廃園、37 年の歴史に幕を閉じることになりました。

空き家対策事業

29 年度は、空き家対策の調査、検討作業を進め、この検討作業のなかから空き家の外観見守り活動開始しました。空き家所有者と連携、コンタクトを図りながら対象家屋の拡大を目指します。また、今後は外観の見守り活動だけでなく軽微な維持管理まで空き家管理支援策の拡大も検討しています。学区特別委の「空き家対策検討委」は調査、検討から実行へ本格的に事業展開を行います。これに伴い 30 年度に検討委を廃止、「空き家対策専門部会」を発足させ対策の具体化策実現に向け体制を強化します。

ＳＯＳネットワーク

認知症行方不明者捜索のため学区ＳＯＳネットワークを構築しました。学区内で行方不明者が出た場合、家人らが捜索願いを学区自治連に出すと、各丁・各種団体に情報が流れ捜索が開始されるシステムで、安全、安心のまちづくりに寄与することになります。

学区個人情報保護方針（プライバシーポリシー）策定

個人情報保護法が同法の改正、施行にともない名簿を取り扱う自治連、各自治会、各種団体にも適用されることになり、学区で個人情報を適正に管理、運用を行うためプライバシーポリシーを策定しました。11 月に試行、30 年度総会で個人情報保護方針策定を追記した学区自治連合会会則改定案を提案し、議決を得ます。

湖西道路 4 車線化に伴う騒音、振動対策

湖西道路坂本北―真野間の４車線化工事が５月に着工されました。４車線化工事が完成すると通過車両は１日、４万 8000 台に増加、学区内沿線の住宅地では騒音、振動被害が懸念されます。このため 10 月に学区特別委「湖西道路対策特別委」を設置、国交省滋賀国道工事事務所と被害防止対策を求め交渉をはじめました。

１．住民相互のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝと親睦を深める行事

本年度の行事は皆様のご協力・ご支援により、以下の通り成功裡に終了いたしました。

１） 琵琶湖一斉清掃 ６月２５日（日） 環境衛生部会

今年は、参加人数７５７人、ごみ収集量は 630 袋と頑張っていただきました。また、熱中症対策として希望学区にペットボトルの「お茶」「水」などを配布しました。今後も一斉清掃活動は継続し、清潔な街を目指していきます。

２） 第１９回 日吉台夏まつり ７月２９日（土） 夏まつり実行委員会

今年は天候にも恵まれ、例年にも増して多くの参加者があり、無事実施することが出来ました。ステージイベントと模擬店は、夏まつりを盛り上げるためには欠かせないイベントとなりました。また、ステージイベントにこの夏初めて堀場製作所社員によるジャズバンドグループが出場、まつりを盛り上げていただいきました。夏まつりが、特に子ども達の心に残る学区活動となるよう、今後とも盛り上げていきたいと考えております。

３） 第５２回 大津市民体育大会 大津市体育団体連絡協議会

９月３日に開催されました。

４） 福祉まつり ９月１０日（日） 日吉台学区社会福祉協議会

75 才以上の対象者（６８１名、米寿２４名）を招待しての式典（敬老のつどい）と昼食会を実施しました。その後ふれあいサロンとしてアトラクション、模擬店の場を通じて高齢者と地域住民の親睦を深めていただきました。

５） 第３３回 日吉台学区民大運動会 10 月８日（日） 学区民大運動会実行委員会

今年も晴天に恵まれ、実行委員会の皆様及び各自治会のご協力により約６００名の住民参加により無事盛大に開催することが出来ました。４丁目東自治会が総合４連覇を果たす

６）第 33 回 日吉台学区文化祭 10 月 27 日～29 日

台風接近の影響で、屋外イベントが急遽取りやめとなりましたが、出展、出演とも例年並みの盛り上がりをみせました。

７）各種団体検討委員会

認知症による行方不明者を捜索する学区 SOS ネットワークを構築、実施に移しました。このネットワークは、学区の安心、安全のまちづくりに大きく寄与するものとみられます。

２．自主防災会活動

29 年度学区防災訓練は、今までの自助から共助の第一歩の豚汁づくり、救助時のジャッキやバールの安全を考えた使用訓練を取り入れました。起震車での大きな揺れ体験も出来、家具固定に結びつけたいと思います。備品では避難所での感染症対策として、アルコール手洗い剤、マスクを備えました。

３．自主防犯推進会の活動

自主防犯推進会では「不審者を寄せ付けない安全・安心な街づくり」をめざし、各種パトロールや子どもたちを対象とした見守り、防犯教室等の活動、さらに高齢化に対応した詐欺商法の情報提供などの活動を展開しました。

４．自治会活動推進

各丁自治会では、独自の活動で退会者の復帰や新規加入活動を実施、学区自治連では、まち協とタイアップし加入促進対策の検討をしている。

５．定例役員会、議事録回覧

定例役員会における協議事項は、議事録回覧、ホームページ掲載などで周知、また特筆事項は学区自治連広報紙「日吉台新聞」に掲載、住民に対する情報公開に努めている。

６．日吉台コミュニティ基金

委員会報告を参照

７．資源回収

市指定資源回収業者「金田商事」による回収が定着、市の回収補助金とともに回収代金が各自治会に還元されています。ただ、不法回収業者による資源ごみ抜き取り被害が多発しており、市と協力しながら監視と防止策に努めていきます。

８．特別委員会

１） まちづくり協議会

今年度は、従来の日吉台新聞事業部、子育て応援隊事業部、日吉台マルシェ事業部、緑のまち並事業部、空き屋対策事業部を発足し、昨年度と同様の活動をしてきました。空き屋対策事業部については、自治連の空き屋対策検討委員会の方針決定を受けて、来年度以降に空き屋対策事業の推進団体として活動を開始する予定になっています。以上の事業部の活動にくわえ、日吉台小学校のコミュニティスクール化・日吉台幼稚園の認定こども園への転換に関する問題を検討するとともに、江若バス利用促進キャンペーンに取り組んでおり、来年度以降も継続していく予定です。

２） 空き家対策検討委員会

空き家対策を学区のまちづくりの一環としてとらえ調査、検討。29 年度は、市の協力のもと学区外転出の空き家所有者と連携し、見守り活動を実施。30 年度は、これまで検討したことを実施段階へ移行する。このため検討委を学区自治連の専門部会として実行部隊として組織を強化する

３） 教育を語る会

平成 28 年 12 月下旬、市に対し、日吉台幼稚園の認定こども園開設に向けた要望書を提出、また、日吉台小学校が統廃合の対象校とされたことに伴い、その対策を検討する為、日吉台の教育を語る会の設置となりました。今年度の活動結果として市に対し認定こども園に関する以下の 2 つの要望書を取りまとめ、提出しました。

① ゼロ歳児からの保育可能な幼保連携型の認定こども園の設置の要望

② 認定こども園事業者の書類審査時の地元としての 4 項目の要望

４） 湖西道路対策特別委員会

湖西道路坂本北 IC－真野 IC 間の 4 車線工事が 5 月着工しました。同工事が完成すると一日 4 万 8000 台の車両が通過するとされており、学区沿線で騒音、振動被害が予想されるため、10 月湖西道路対策特別委員会を設置。国交省滋賀国道事務所との間で騒音、振動対策を求め折衝を開始しています。

平成３０年度　地域功労賞表彰者名簿

(敬称略、順不動)

氏　　名 (推薦団体)	活 動 分 野	活　　動　　概　　要
ﾊﾔｶﾜ　ﾔｽｵ 早川　保夫 (社会福祉協議会)	福祉	平成２０年より学区社会福祉協議会の運営委員として、また平成２３年から「ささえあいの会」役員及びサポーターとして地域福祉の向上のため活動された。
ｷｸｵｶ　ﾀｶｼ 菊岡　隆 （民生委員児童委員協議会）	福祉	平成２２年から民生委員として３期７年努められ、独居高齢者はもとより子育て家庭等担当の三丁目西地区で相談見守り活動等を誠実に行ってきた。また、学区社会福祉協議会運営委員として敬老のつどいなど積極的に協力してこられた。
ﾋﾉ　ﾉﾘﾏｻ 日野　倫将 （自主防災会）	防災	平成２０年から一丁目北自主防災会設立に尽力され、設立当初から副会長として活動され、現在会長として、防災備品を各組に備えるとともに安否確認体制の確立にも尽力され、住民の安全、安心の向上に功績があった。
ﾌｼﾞﾀ　ﾔｽｵ 藤田　保雄 （自主防犯推進会）	防犯	学区の自主防犯組織立ち上げから防犯活動に参加し、平成２９年から自主防犯推進会副会長、少年補導委員として支所前交差点での登校時の小中学生への声かけ見守り活動や補導委員としての夜の見守り活動をされてきた。
ｺﾝﾀﾆ　ｹﾝｼﾞ 紺谷　健治 （三丁目西自治会）	福祉 防災	昭和５４年から障害者の支援活動をされ、昭和５６年にいしづみの家を立ち上げ、その後代表に就任された。平成２１年には三丁目自主防災会設立当初から入会し、防災、清掃などの活動に尽力された。平成２９年からは老人会のコスモスクラブでも班長として地域活動に協力をされてきた。

議案第2号　平成29年度日吉台自治連合会収支決算報告及び監査報告

平成29年度 自治連合会収支決算

【収支報告】

収　入	3,378,298	（募金、寄付金 ）	813,160
支　出	3,378,298	（募金、寄付金 ）	813,160
差引残高	－		

【収入の部】

（単位：円）

項　　目		29度予算	29年度決算	備　　考
前年度繰越金		744,817	744,817	
各自治会からの分担金		2,310,000	2,252,000	2,000円/世帯×1126世帯
大津市報奨金		131,760	130,080	40000円+80*世帯数
助成金	琵琶湖を美しくする運動実践本部活動助成金	30,000	64,000	
	大津市防犯協会助成金	30,000	30,000	「子ども110番のおうち」電灯料
	防犯カメラ設置助成金	153,000	153,000	コミュニティ基金助成金
雑収入		6,000	4,401	日赤社資、預金利息ほか
合　計		3,405,577	3,378,298	

1126　　（1,154世帯で算定）　（1,126 世帯で確定)(H29年/4月）

【分担金及び募金・寄付金納付実績】

募金・寄付金内訳：山王祭賛助金・赤い羽根共同募金・日赤社資・歳末助け合い募金・緑の募金（単位：円）

自治会名	世帯数	分担金	募金・寄付金
1丁目南自治会	111	222,000	80,050
1丁目北自治会	157	314,000	178,980
2丁目南自治会	87	174,000	67,800
2丁目北自治会	167	334,000	94,620
3丁目東自治会	182	364,000	123,840
3丁目西自治会	158	316,000	101,230
4丁目東自治会	124	248,000	82,870
4丁目西自治会	140	280,000	83,770
合　計	1,126	2,252,000	813,160

【支出の部】

（単位：円）

項　　目		29年度予算	29年度決算	備　　考
事業費	環境衛生部	40,000	60,085	収支報告書参照
	まちづくり協議会	60,000	42,312	日吉台新聞製作費　マナビバ経費補助
	自治連ホームページ運営	20,000	18,588	サーバー使用料
	夏まつり	248,000	222,690	収支報告書参照
	市民体育大会	90,000	63,183	収支報告書参照
	福祉まつり	176,000	176,000	収支報告書参照
	学区民大運動会	192,000	148,182	別途協賛金　166,000　円
				収支報告書参照
	文化祭	64,000	60,217	収支報告書参照
	防犯カメラ設置費	―	―	
事業費小計		890,000	791,257	
各種団体助成費等		1,210,045	1,179,914	支払い明細参照
		30,000	30,000	子供110番のおうち電灯料(自主防犯推進会へ)
事務経費等	渉外費	180,000	199,641	各種団体会費・研修会費
	事務費	85,000	94,492	シュレッダー、コピー機インク代等
	会議費	10,000	―	
	旅費・交通費	50,000	69,780	会議・集会等参加の交通費
	功労者表彰費	20,000	27,324	
	雑費	20,000	18,582	防犯カメラ電気代
			62,163	標柱修理費、のぼり、ポール、見守隊ベスト
事務経費等小計		365,000	471,982	
予備費		910,532		
合計		3,405,577	2,473,153	
次年度繰越金			902,430	
総計		3,405,577	3,375,583	

会計監査報告書

平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の諸会計について監査を行い、普通預金通帳、諸帳簿、諸伝票及び収支は正確であることを確認いたしました。

平成30年3月30日

監事

大津市日吉台三丁目23-11　杉山孝三

大津市日吉台一丁目21-12　川口厚美

【各種団体助成金支払い明細】

（単位：円）

団 体 名	予　算	決　算	備考（助成金決定根拠）
体育振興会	265,650	258,980	230円×1155世帯
消防分団	277,200	270,240	240円×1155世帯
社会福祉協議会	115,500	112,600	100円×1155世帯
青少年育成学区民会議	76,230	74,316	66円×1155世帯
日吉台学区自主防災会	76,230	74,316	66円×1155世帯
子ども会連絡協議会	242,550	236,460	210円×1155世帯
老人クラブ連合会	40,425	39,410	35円×1155世帯
日吉台自主防犯推進会	60,060	58,552	52円×1155世帯
少年補導員　子ども安全リーダー	23,100	22,520	20円×1155世帯
人権・生涯学習推進協議会	23,100	22,520	20円×1155世帯
健康推進連絡協議会	10,000	10,000	定　額
合　計	1,210,045	1,179,914	

【募金・寄付金内訳】

（単位：円）

山王祭賛助金	382,500	山王祭実行委員会へ振り込み
赤い羽根共同募金	252,320	大津市共同募金委員会へ振り込み
日赤社資	87,620	日本赤十字社大津市地区へ振り込み
歳末助け合い募金	70,200	日吉台学区社会福祉協議会へ支払い
緑の募金	20,520	滋賀県緑化推進会へ振り込み
合計	813,160	

【再生資源回収実績】

（単位：円）

区　　分	大津市からの補助金	金田商事からの支払い分	備　　考
2017年1月～6月	242,508	44,250	2017年11月 各自治会に分配
2017年7月～12月	263,044	45,020	2018年 3月 各自治会に分配
合　　計	594,822		

平成29年度　環境衛生部 決算書

【収入の部 】　（単位：円）

項　　目	決　算	備　　考
大津市助成金	64,000	琵琶湖市民清掃助成金
自治連助成	40,000	
合　　計	104,000	

【支出の部 】　（単位：円）

項　　目	決　算	備　　考
消耗品費	50,512	琵琶湖一斉清掃関係(ゴミ袋購入費）等
消耗品費	9,573	秋の一斉清掃関係(ゴミ袋購入費)等
市へ返金	3,915	
自治連合会へ返金	40,000	
合　　計	104,000	

平成２９年度　まちづくり協議会 決算書

【収入の部】　（単位：円）

自治連より事業費	60,000	

【支出の部】　（単位：円）

項　目	金　額	備　　考
事業費	38,362	日吉台新聞印刷費、用紙代、江若バス標語賞状ほか
会議費	3,950	ベネッセコーポレーション打ち合わせお茶代
自治連合会へ返金	17,688	
合　計	60,000	

第７０回　日吉台学区文化祭 決算書

開催日　平成29年10月27日～29日

【収入の部】　（単位：円）

項　目	金　額	備　　考
事業費	64,000	日吉台学区自治連合会より
補助金	41,000	大津市より(補助対象経費82000円の1/2)
雑収入	－	預金利息
合　計	105,000	

【支出の部】　（単位：円）

項　目	金　額	備　　考
報償費	21,810	体験講座開設謝礼・ブラスバンド
会場設営費	7,340	スタンドミラー他
消耗品費	13,863	用紙代、数取器　マグネットシートほか
印刷製本費	2,700	プログラム印刷
通信運搬費	27,000	楽器運搬
食糧費	10,414	弁当代（補助対象外経費）
保険料	11,090	行事保険料、施設所有者賠償責任保険
協賛金	7,000	大津市文化祭協賛金
自治連合会へ返金	3,783	
合　計	105,000	

平成29年度　大津市民体育大会 決算書

開催日　平成29年9月3日(日)

【収入の部 】　（単位：円）

自治連合会事業費	90,000	

【支出の部 】

部　　門	項　　目	金　額	備　　考
運動会の部	交通費	21,000	500円×30人（選手）12人（役員）
	レンタル軽トラック代	10,800	
	ガソリン代	600	
	昼食代（41名）	20,500	
	飲料・氷代	6,217	
	消耗品	4,066	袋、用紙、インク代
	支出合計	63,183	
	自治連へ返金	26,817	

平成29年度　第33回　日吉台学区民大運動会　決算書

開催日　平成29年10月8日(日)

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	予　算	決　　算	備　　考	
自治連合会事業費	192,000	192,000		
協賛金	168,000	166,000	45件　60口	
合　　計	360,000	358,000		

【支出の部】　（単位：円）

項　　目	予　算	決　算	備　　考
賞品代	204,000	170,529	賞品・〇×クイズ等
抽選会景品代	14,000	12,540	景品
協賛者への御礼	19,000	19,000	タオル(380円×50個)
プログラム用紙等	59,000	24,604	プログラム用紙・印刷代・賞状用紙等
食料費・接待費	20,000	10,362	来賓・消防分団の弁当・お茶等
通信・運搬費	20,000	20,237	郵送料・レンタカー・ガソリン代
用具・備品	20,000	53,910	印刷トナー、グランドラインほか
褒償費	3,000	3,000	小篠正治氏表彰(スポーツ振興)
使用料	1,000	0	運動会夜間練習照明代
小　　計	360,000	314,182	
自治連合会へ返金		43,818	
合　　計	360,000	358,000	

平成29年度　日吉台夏まつり 決算書

開催日　平成29年7月29日(土)

【収入の部】　（単位：円）

項　目	予 算	決 算	摘　　要
自治連合会事業費	248,000	248,000	
雑収入	0	0	預金利息
合　計	248,000	248,000	

【支出の部】　（単位：円）

項　　目	予 算	決 算	摘　　要
事業費	75,000	79,479	
設営費	5,000	2,274	
飲料水等	(5,000)	(2,274)	飲料水・氷等
催事費	50,000	57,205	
お神輿	(30,000)	(29,322)	
イベント	(20,000)	(27,883)	
行事費	20,000	20,000	チァリーダー・音響設備
消耗品費	40,000	37,785	ポリ袋・色画用紙・印刷代等
渉外費	23,000	19,014	来客接待等
使用料及び賃貸料	80,000	55,230	ガソリン代・コンテナ代・トラックレンタル代等
予備費	30,000	31,182	
小　計	248,000	222,690	
自治連合会に返金		25,310	
合　計	248,000	248,000	

平成29年度　第13回日吉台福祉まつり 決算書

開催日：平成29年9月10日(日)

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　　考
自治連福祉まつり助成金	176,000	日吉台自治連合会
大津市敬老祝い金	150,000	大津市社会福祉協議会
学区社協より	14,244	日吉台学区社会福祉協議会負担金
サロン・駄菓子屋売上金	18,090	ふれあいサロン売上げ、駄菓子屋売上げ
合　　計	358,334	

【支出の部】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　　考
敬老のつどい式典費用	69,428	
長寿記念品	25,920	米寿記念品＠1,080円×24個
ささえあい券購入	23,000	米寿者に贈呈　＠500円×2枚×23名分
来賓接待茶菓子代	5,508	藤屋内匠
式典会場生け花代	13,000	あかね花苑(記念花束代含む)
記念写真代	2,000	
ふれあい活動費	229,963	
招待者会食弁当代	111,020	(株)豆藤　＠750円×134個、＠540×18個　容器回収代800円
飲み物代	10,325	サンライズ　招待者お茶代他飲み物代
ふれあいサロン	12,052	平和堂、アヤハ、サンライズ(紙食器、喫茶部材等)
「駄菓子屋さん」	11,459	南商店、平和堂他(駄菓子、おもちゃ、文具等仕入れ)
会場装飾・案内	5,768	パッケージプラザ、風の門他(掲示用資材、会場装飾品)
アニメ映画(お菓子含む)	－	今年は中止
ゲーム関係費	5,039	アマゾン(スーパーボール)
お楽しみ券回収	74,300	ABC,いしずみ、サロン、駄菓子屋、バザー
謝　礼	14,160	
出演者お礼	10,000	あじさいボーボーハウ＆ボーボーレファ
車借用、運転のお礼	2,000	弁当等運搬の車両提供、運転謝礼
幼稚園お礼	2,160	平和堂
雑　費	44,783	
事務費(用紙・封筒等)	18,380	(株)カウネット他(案内、プログラム等の各種用紙、封筒代)
印刷費(コピー代)	4,520	日吉台支所(コピー代、印刷代)
印刷消耗品	13,445	案内状、チラシ、式次第印刷消耗品含む
行事保険料	3,360	ボランティア行事保険料　120名分
その他	5,078	アヤハ、郵便局(軍手代、郵送料他)
合　　計	358,334	

福祉バザー：売上げ55，924円は子育て支援事業に助成

議案第３号　平成３０年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案

日吉台学区 自治連合会役員

役　職　名		氏　名	住　所	自治会		担　当
会　　長		野々口　義信		４東	自治連担当役員	文化祭
副　会　長		舘脇　裕子		４西	自治連担当役員	学区運動会
		安達　喜美代		３西	自治連担当役員	夏まつり
		関根　啓子		１北	自治連担当役員	福祉まつり
事務局長		丸山　郁夫		２北	自治連担当役員	
会　　計		滝口　友輝		１南	自治連担当役員	
理事	事務局次長	山崎　勲		２南	自治連担当役員	
		西　治彦		１北	役員会推薦	
	環境衛生委員	武政　恵美		３東	自治連担当役員	
	書記・広報	北海　彰		１南	自治会長	
		今江　亮		１北	自治会長	
		高田　陽朗		２南	自治会長	
		鎌田　ユリ		３東	自治会長	
		新木　紀男		３西	自治会長	
		市川　泰伸		４東	自治会長	
監　　事		伏木　秀文		２北	自治会長	
		西村　精一		４西	自治会長	

コミュニティ基金管理委員会

役　職　名	氏　名	住　所	自治会	備　考
委　員　長	近原　秀明		２南	自治連合会役員会推薦

議案第４号　平成３０年度日吉台学区自治連合会活動方針案

「子供たちの歓声があふれ　和やかに　健やかに　住み続けたいまち　日吉台」。28 年度から学区自治連活動方針に掲げた日吉台のまちづくりの目標を、30 年度も継続、活動を推進してまいります。市内で 2 番目の高齢化社会の日吉台、高齢化率は 47．４％と高齢化はさらに進み、少子高齢化の波になかなか歯止めがかかりません。

日吉台幼稚園を転換し認定こども園を新設させる計画は、市が行った設置法人を決める公募では、名乗りを挙げる法人がなく不調に終わりました。市は今後、公募条件を代え公募をやり直すことにしていますが、今回設置法人が決まらなかったためこども園開園は、最大で 2 年遅れの見通しです。学区自治連としましては、市に強く働きかけ早期の開園を目指します。

江若バスのダイヤや最終便の減便、増加する空き家など日吉台を取り巻くまちづくの環境も年々厳しくなっています。大津市は、支所業務の統廃合、公民館の自主運営モデル事業など市民センター機能のあり方について実施に向け具体的な提案をしてきました。日吉台でも、各丁自治会の組長、役員選出が難航するなど組織づくりにも影響が出始めています。市は 30 年度、市民センター機能見直しでさらに攻勢を強めてくるでしょう。学区自治連としても 29 年度学区定例会で、自治連のあり方を検討する特別委員会の設置を決めています。30 年度は早々に特別委員会の発足をめざし各丁自治会に対し自治連役員の選出や任期の問題など自治連組織のあり方や課題整理、コミュニティ基金のあり方や取り扱い、特別委の構成等について議論を始めるよう要請しました。

これらの課題解決と、目標とするまちづくりの実現のため、25 年度に設立された「まちづくり協議会」の活動をさらに充実、活発化させ、各丁の自治会、各種団体、また会員の皆様の意見を聞きながら今後の自治会活動を推進したいと考えます。

1.　住民相互のコミュニケーションと親睦を深める行事の開催

1）　日吉台夏まつり：日吉台学区の高齢化はさらに進み、まつりの担い手も老齢化、運営等にも支障が出始めています。しかし、夏まつりは、日吉台夏の風物詩として定着、住民同士の数少ないふれあいの場でもあります。担い手の負担が少ないまつり運営の方策を検討しながら地域の伝統行事の継続を図りたいと考えます。

2）　日吉台学区民大運動会：日吉台学区体育振興会を主体として、各自治会及び会員の協力のもと、隣近所の繋がりと絆を深め協力し合い、元気あふれる力で多くの人が参加して楽しめる行事として実施いたします。

3）　福祉まつり：社会福祉協議会の主体のもと、高齢者が孤独にならず地域住民との親睦を深め、安全・安心の住みよい街づくりの行事として実施いたします。

4）　文化祭：文化祭実行委員会のもと、日頃の文化活動の発表の場として、展示・発表・フリーマーケット等を行い、地域文化の発展と親睦を深める行事として実施いたします。

5）　市民体育大会：大津市実施の市民体育大会において、住民各年代層がスポーツに参加することで、親睦と友情を深め一致団結して頑張ります。

2.　各自治会での自主防災組織の活動強化と防災意識の向上

学内安全・安心なまちづくりのため学区自主防災会と連絡を密にし、防災講習会・防災訓練等の開催を支援いたします。

3.　自主防犯推進会による自主防犯意識の向上

少年補導委員や子ども安全リーダーの協力のもと地域住民が一丸となって、より一層安全・安心な街づくりのため活動を支援していきます。また、27 年度、28 年度で整備した 6 基の地域安全カメラなどを活用、安心、安全の日吉台を目指します。また、28 年度から学区の認知症高齢者の徘徊行方不明者を捜索する SOS ネットワーク網を構築、29 年度運用をはじめました。学区内では、資源ごみの不法回収が相次ぎ、資源ごみは、市や各丁自治会の貴重な収入原のひとつ。不法業者の監視を強め、市、警察などと協議、有効な対策を検討します。

4.　学区要望について

昨年度の学区全体に亘る要望ならびに自治会要望を確認し、本年度も各自治会のご意見・ご要望を聞き、行政に対する要望書の提出など適切に対処いたします。

5.　住民の自治会加入促進と退会防止について

平成 30 年３月現在の総世帯数は　１６９５戸。うち自治会加入世帯は　１１２８戸です（　。自治会加入率は７割りを割り込んでしまいました。日吉台では高齢化に伴い自助、共助そして近助が不可欠です。相互扶助推進のためには学区民全員が自治会会員になって頂くのが望ましいと考えます。自治連合会や各丁自治会の努力だけでは難しく、是非とも会員皆様の協力をお願い致します。市も自治会加入促進策の検討をはじめており、市の促進策に連動も図ります。

日吉台学区自治連合会　平成３０年度事業計画（案）

1．会議予定

定例役員会を毎月第３土曜日に開催予定

２．行事予定

琵琶湖市民清掃	（７月８日：日曜日、予備日：７月 15 日）	環境衛生部
夏まつり	（７月 28 日（土）予定）	夏まつり実行委員会
福祉まつり	（９月９日（日）予定）	社会福祉協議会
学区民大運動会	（10 月７日（日）予定）	運動会実行委員会
文化祭	（10 月 26，27，28 日予定）	文化祭実行委員会
防災訓練	（11 月予定）	学区自主防災会

＊実施にあたり、 実行委員会および関係団体と協議の上決定いたします。
諸事情によって日程が変更になる場合もあります。

３．特別委員会

１）　まちづくり協議会の継続

学区の人口減少対策問題中心に、日吉台の未来像を考えます。
現在５つの事業部を運営しております
子育て応援隊、日吉台新聞、野菜マルシェ、みどりのまちづくり、空き家対策委員会。
空き家対策委は、検討から実際に事業活動に入る予定で、専門部会に移行させます。

２）　各種団体長連絡協議会

学区内諸団体の活動における問題や課題などを協議しその対応策を提案します。

３）　教育を語る会

日吉台幼稚園を転換し認定こども園の新設案が実現の見通しとなり、こども園設置に伴うさまざまな課題を検討、開設する事業法人の対し、学区の声を反映する園づくりを求めます。また、日吉台小の規模適正化議論では、将来、統合へと進ませない学校のあり方、めざしたい学校運営など検討、議論も行います。

４）　空き家対策専門部会

28 年度で、市が空き家対策のモデル地区に指定、空き家の実態調査、元の所有者の意識調査を実施。29 年度は、この調査結果をもとに対策の具体化策方策を検討、この結果、30 年度、空き家見守り活動を実施することになり、具体策を実行する空き家対策専門部会を発足させ実行部隊を充実させます。

４．自治連合会ホームページ運営

平成 26 年４月よりホームページを立ち上げ、日吉台内外に情報を発信しております。ひき続き日吉台の魅力を全国発信する広報活動をします。

５．コミュニティ基金管理委員会

基金設立後３２年を経過していることから、当基金の沿革、意義を踏まえ、現在および将来の視点に立ってそのあり方・基金運用等について引き続き検討します。なお、この取り組みは現在活動中の「まちづくり協議会」とも連動して行います。

議案第　5号　　平成30年度日吉台学区自治連合会予算案

［収入の部］

（単位：円）

項　目		29年度予算	29年度決算	30年度予算	備　考
前年度繰越金		744,817	744,817	902,430	
各自治会からの分担金		2,310,000	2,252,000	2,256,000	2000×1128世帯で算定
大津市報奨金		131,760	131,280	131,280	
助成金	琵琶湖を美しくする運動実践本部助成金	30,000	60,085	64,000	琵琶湖を美しくする運動
	大津市防犯協会助成金	30,000	30,000	30,000	子ども110番、防犯カメラ電気料
	防犯カメラ設置助成金	―		0	
		153,000	153,000	0	
雑収入		6,000	4,401	6,000	日赤社資、預金利息他
合　計		3,405,577	3,375,583	3,389,710	

（1,155世帯で算定）　　（1128世帯で算定）　（H30 年3月）

［支出の部］

（単位：円）

項　目		29年度予算	29年度決算	30年度予算	備　考
事業費	環境衛生部	40,000	60,085	40,000	一斉清掃2回予定
	まちづくり協議会	60,000	42,312	100,000	日吉台新聞発行料、交通問題対策費
	自治連ホームページ運営	20,000	18,588	20,000	サーバー使用料
	夏まつり	248,000	222,690	248,000	前年度同額
	市民体育大会	90,000	63,183	90,000	同　上
	福祉まつり	176,000	176,000	200,000	敬老会対象者増に伴うもの
	学区民大運動会	192,000	148,182	192,000	同　上
	文化祭	64,000	60,217	64,000	同　上
	空き家対策専門部会費	―		50,000	空き家対策専門部会新設
事業費小計		890,000	791,257	1,004,000	
各種団体助成費等		1,210,045	1,179,914	1,181,992	各種団体助成金明細参照
		30,000	30,000	30,000	子ども110番、防犯カメラ電気料金
事務経費等	渉外費	180,000	199,641	180,000	各種加入団体会費　研修会費等
	事務費	85,000	94,492	85,000	印刷、インク、用紙
	会議費	10,000	―	10,000	
	旅費・交通費	50,000	69,780	50,000	会議、研修出席の交通費
	功労者表彰費	20,000	27,324	20,000	30年度分(5名)
	雑費	20,000	80,745	20,000	
事務経費等小計		365,000	471,982	365,000	
支出合計		2,495,045	2,473,153	2,580,992	
予　備　費		910,532		808,718	
次年度繰越金			902,430		
総　合　計		3,293,178	3,375,583	3,389,710	

［各種団体助成金］

（単位：円）

団 体 名	29年度予算	29年度決算	30年度予算	備　考（助成金決定根拠）
体育振興会	265,650	258,980	259,440	230円/世帯　1128世帯で算定
消防分団	277,200	270,240	270,720	240円/世帯　同上
社会福祉協議会	115,500	112,600	112,800	100円/世帯　同上
青少年育成学区民会議	76,230	74,316	74,448	66円/世帯　同上
日吉台学区自主防災会	76,230	74,316	74,448	66円/世帯　同上
子ども会連絡協議会	242,550	236,460	236,880	210円/世帯　同上
老人クラブ連合会	40,425	39,410	39,480	35円/世帯　同上
日吉台自主防犯推進会	60,060	58,552	58,656	52円/世帯　同上
少年補導員　子ども安全リーダー	23,100	22,520	22,560	20円/世帯　同上
人権・生涯学習推進協議会	23,100	22,520	22,560	20円/世帯　同上
日吉台健康推進連絡協議会	10,000	10,000	10,000	定額
合　　計	1,210,045	1,179,914	1,181,992	

平成２９年度自治連合会への分担金ならびに募金・寄付金の納付

［分担金］

・会員一世帯当たりの分担金は、2,000円/年です。

・各自治会の分担金は、４月１日現在の会員世帯数に基づき算出します。

・分担金は、１年分または半期分をまとめて、自治連合会へ納付していただきます。

納付月	区　分
5月	1年分まとめて納付する場合
5月・9月	半期分まとめて納付する場合

［募金・寄付金］

・募金・寄付金は各自治会、各家庭の自主性に基づきます。

・協賛していただく場合の一世帯当たりの目安金額は、下表の通りです。

・自治連合会は、集まった募金・寄付金をまとめて各団体に一括して納付します。

・募金・寄付金の自治連合会への納付は、分担金と併せて納付していただきます。

・分担金を半期ごとに納付する場合、募金・寄付金の納付月は下記の表によります。

納付月	項　　目	募金団体名	金　額（円）
5月	日吉大社賛助金 （山王祭、司祭費）	山王祭実行委員会	500
	緑の募金	（財）滋賀県緑化推進会 大津支部長　越市長	30
	日赤社資	日本赤十字社 大津市地区長　越市長	130
9月	赤い羽根共同募金	社会福祉法人 滋賀県共同募金会大津支会	380
	歳末助け合い募金	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会	100

(第６号議案)

日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案

1　平成 29 年度日吉台コミュニティ基金事業報告
2　平成 29 年度日吉台コミュニティ基金決算書
3　財産目録
4　監　査　書
5　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金管理委員会委員名簿
6　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金事業計画
7　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金予算書

1　平成 29 年度日吉台コミュニティ基金事業報告

（
1）動産の管理
　基金に属する動産の管理の現況は、３財産目録記載のとおりである。
（2）基金の活用
　基金の活用は今年度行っていない。
基金の危険回避の為、滋賀銀行預入定期預金の一部 1,000 万円を平成 29 年 5 月 24 日 JA バンクに移し、ここで新規に定期預金とした。
（3）会議等
平成 29 年 11 月 28 日：基金の活用に関する委員間での協議、８丁にて意見集約に関する討議
平成 30 年 2 月 27 日：基金活用に関する８丁の意見を集め方向性を探り今後の進め方を協議する。
平成 30 年 3 月 20 日：年度末日吉台コミュニティ基金管理委員会会議（平成 29 年度活動実績、決算、平成 30 年度活動案、予算案について協議）
（4）　監査
平成 30 年 3 月 29 日　日吉台学区自治連合会監事による監査

2　平成 29 年度日吉台コミュニティ基金決算書

（1）　資産の部

項　　目	期首 H29. 4. 1 現在	本年度分利息等	摘　　要
1. 普通預金	1,679,708	17	
2. 定期預金	33,215,417	1,988	
計	34,895,125	2,005	

（2）支出の部

項　　目	予 算 額	決算額	差　額	摘　　要
1 事務費	5,000	440	△4,560	コピー代
2 財産管理費	10,000	864	△9,136	振込手数料
3 助成事業費	0	0	0	
4 関連事業費	10,000	0	△10,000	
5 予備費	50,000	0	△50,000	
計	75,000	1,304	△73,696	

３　財産目録

（１）　動産の部

普通預金（滋賀銀行）	1,678,237 円
（関西アーバン銀行）	953 円
（JA バンク）	100 円
定期預金（滋賀銀行）自動継続 1 年利率 0.010％	13,205,874 円
（関西アーバン銀行）自動継続 利率 0.01%	10,010,662 円
（JA バンク）自動継続 利率 0.01%	10,000,000 円

基金期首残高	34,895,125 円
基金期末残高	34,895,826 円
基金期首残高期末残高差額	701 円

４　監　査　書

平成 29 年度における日吉台コミュニティ基金管理委員会の業務執行の状況について監査を行った結果は、次のとおりである。

（１）　業務執行の状況

平成 29 年度中の日吉台コミュニティ基金管理委員会の業務執行は、委員長の報告の聴取、委員会議事録等関係書類の点検等により精査の結果、適正に執行されているものと認めた。

（２）　会計の状況

平成 29 年度中の日吉台コミュニティ基金管理委員会の会計は、決算書及び会計帳票、預金通帳等を精査の結果、適正に処理されているものと認めた。

（３）　財産目録の確認

日吉台コミュニティ基金管理委員会の作成した平成 29 年度末における財産目録は、上記諸項目を踏まえ、適正に作成されていると認めた。

以上

平成 30 年 3 月 29 日

地縁団体日吉台学区自治連合会監事

杉山孝三

川口厚美

5　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金管理委員会委員名簿

役　職	選出母体	氏　　名	住　　所	任期終了日
委 員 長	自治連合会	近 原 秀 明	2－10－6	H 31. 3.31
副委員長	自治連合会	西　　治 彦	1―18―6	自治連任期
会　計	一丁目南	山 田 宗 良	1－13－14	H.31. 3.31
委員	一丁目北	早 田 静 男	1－30－12	H.33. 3.31
書　記	二丁目南	角 田　　豊	2－17－11	H.32. 3.31
委員	二丁目北	丸 山 郁 夫	2－28－9	H.33. 3.31
同上	三丁目東	中 尾 春 枝	3－10－14	H.33. 3.31
同上	三丁目西	藤 田 貴 志	3－28－7	H.33. 3.31
同上	四丁目東	市 川 泰 伸	4－4－9	H.33. 3.31
副委員長	四丁目西	西村　精 一	4―15－17	H.32. 3.31

6　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金事業計画

当基金の今年度の事業の内容は、次の通りとする。

（１）動産の管理

適正な管理を継続する.

金利が低いため利息も少なく助成の為の予算は組まず、動産活用の必要が生じた場合は協議して自治連合会に答申する。

（２）基金の活用法、在り方等検討

委員間で協議し、８丁の意見集約を進めている。今年度は更に深く検討を行う。なお、この取り組みは自治連合会と協議の上慎重に行う。

7　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金予算書

（１）　資産の部

（単位：円）

項　　目	期首予算額	予測利息等	摘　要
１普通預金	1,679,290	13	利率 0. 001%
２定期預金	33,216,536	2,600	利率 0. 01%
計	34,895,826	2,613	

（２）　支出の部

項　　目	前期決算額	予　　算	差　額	摘　　要
１事務費	440	5,000	4,560	
２財産管理費	864	10,000	9,136	
３助成事業費	0	0	0	
４関連事業費	0	10,000	10,000	
５予備費	0	50,000	50,000	
計	1,304	75,000	73,696	

議案第７号　日吉台学区自治連合会会則一部改正（案）

日吉台学区自治連会則を一部改正し、次の条文を追加する。

（個人情報の取り扱い）
第 45 条　本会が自治連合会活動を推進するため必要とする、個人情報の取得、利用、提供および管理については「日吉台学区個人情報保護方針」に定め、適正に運用するものとする。

改正理由　平成 27 年 9 月に個人情報保護法が改正され、平成 29 年 5 月に改正法が施行された。改正前は、5000 人以下の個人情報を扱う事業者は法の対象外だったが、改正後は、全ての事業者に個人情報が適用される。この事業者は、自治会や同窓会、PTA、各種団体など非営利組織も該当する。個人情報保護方針には学区住民から個人情報を収集するさいの利用目的、利用範囲、提供、廃棄の管理などのルールを定めてある。